

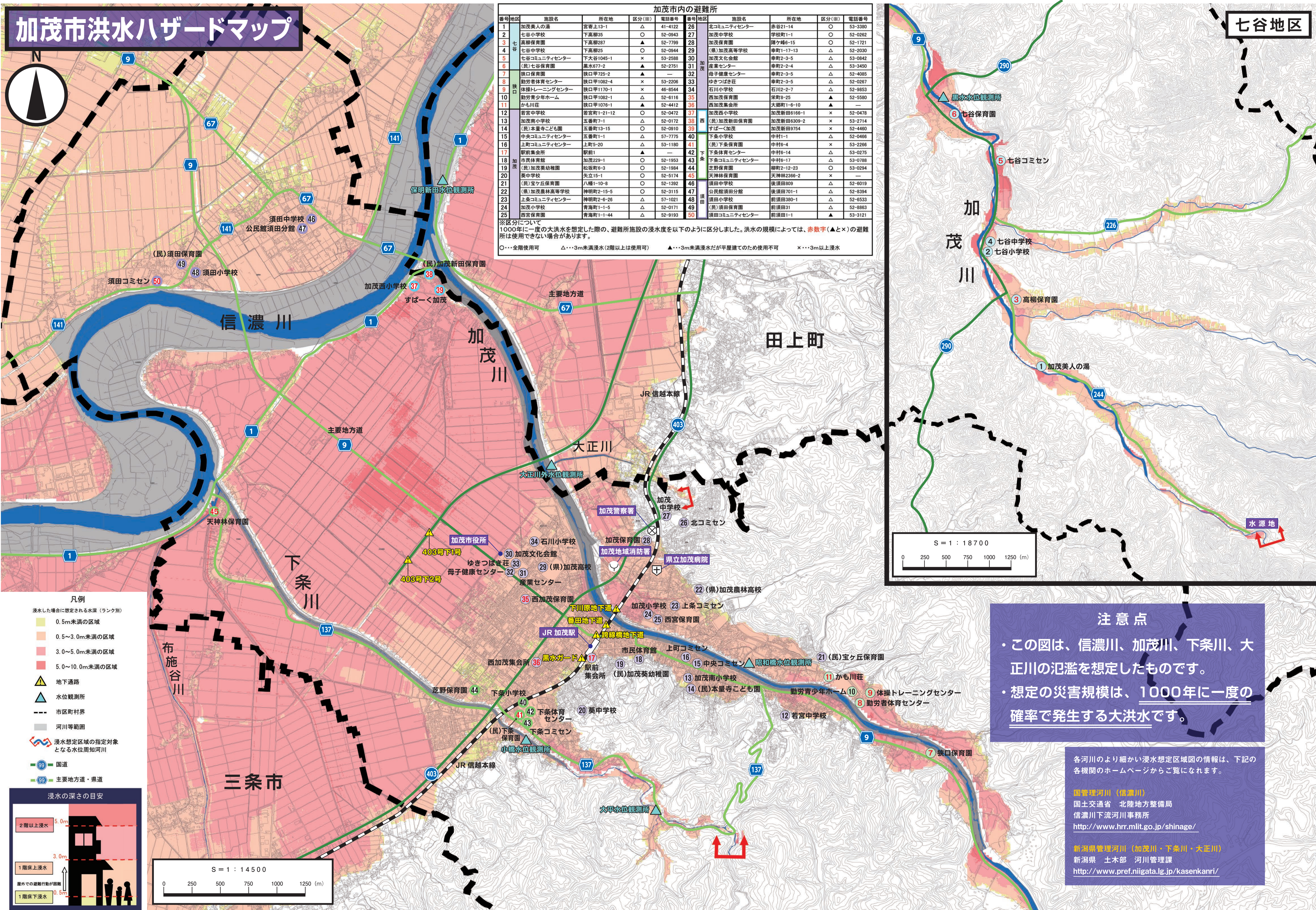
加茂市洪水ハザードマップ



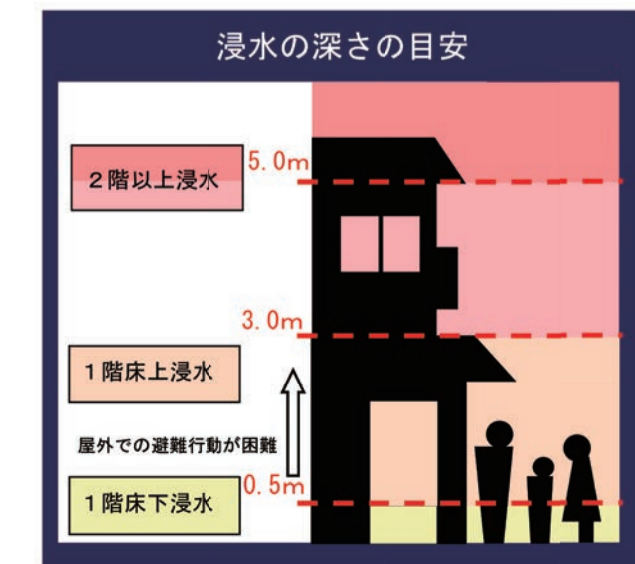
加茂市内の避難所											
番号	地区	施設名	所在地	区分(※)	電話番号	番号	地区	施設名	所在地	区分(※)	電話番号
1	七谷	加茂美人の湯	宮寄上13-1	△	41-4122	26	北	北コミュニティセンター	赤谷21-14	○	53-3380
2	七谷	七谷小学校	下高柳35	○	52-0943	27	加茂	加茂中学校	加茂1-1	○	52-0282
3	七谷	高柳保育園	下高柳287	▲	52-7799	28	加茂	加茂保育園	陣ヶ峰6-15	○	52-1721
4	七谷	七谷中学校	下高柳25	○	52-0944	29	加茂	(県)加茂高等学校	幸町1-17-13	△	52-2030
5	七谷	七谷コミュニティセンター	下大谷1045-1	×	53-2598	30	加茂	加茂文化会館	幸町2-3-5	△	53-0842
6	七谷	(民)七谷保育園	黒水677-2	▲	52-2751	31	加茂	産業センター	幸町2-2-4	△	53-3450
7	狭口	狭口保育園	狭口甲725-2	▲	—	32	加茂	母子健康センター	幸町2-3-5	△	52-4085
8	狭口	勤労者体育センター	狭口甲1082-4	×	53-2206	33	加茂	ゆきつばき荘	幸町2-3-5	△	52-0267
9	狭口	体操トレーニングセンター	狭口甲1170-1	×	46-8544	34	加茂	石川小学校	石川2-2-7	△	52-9853
10	狭口	勤労青少年ホーム	狭口甲1082-1	△	52-6116	35	加茂	西加茂保育園	栄町8-25	▲	52-5580
11	かも川庄	かも川庄	狭口甲1076-1	▲	52-4412	36	加茂	西加茂集会所	大塚町1-6-10	▲	—
12	若宮	若宮中学校	若宮町1-21-12	○	52-0472	37	加茂	加茂西小学校	加茂新田6166-1	×	52-0478
13	加茂南	加茂南小学校	五番町7-1	△	52-0172	38	加茂	(民)加茂新田保育園	加茂新田6309-2	×	53-2714
14	(民)本量寺	(民)本量寺子ども園	五番町13-15	○	52-0910	39	加茂	すばく加茂	加茂新田9754	×	52-4460
15	中央	中央コミュニティセンター	五番町1-1	△	57-7775	40	下条	下条小学校	中村1-1	△	52-0466
16	上町	上町コミュニティセンター	上町5-20	△	53-1180	41	下条	(民)下条保育園	中村6-4	×	53-2266
17	駅前	駅前集会所	駅前1	▲	—	42	下条	下条体育センター	中村6-14	△	53-0275
18	加茂	市民体育館	加茂229-1	○	52-1953	43	下条	下条コミュニティセンター	中村6-17	△	53-0788
19	(民)加茂	(民)加茂幼稚園	松坂町6-3	○	52-1984	44	加茂	芝野保育園	柳町2-12-23	○	53-0294
20	英中	英中学校	矢立15-1	○	52-5174	45	加茂	天神林保育園	天神林2366-2	×	—
21	(民)宝ヶ丘	(民)宝ヶ丘保育園	八幡1-10-8	○	52-1392	46	加茂	須田中学校	後須田809	△	52-6019
22	(県)加茂	(県)加茂農林高等学校	神朝町2-15-5	○	52-3115	47	加茂	公民館須田分館	後須田701-1	△	52-8394
23	上条	上条コミュニティセンター	神朝町2-6-26	△	57-1021	48	加茂	須田小学校	前須田380-1	△	52-6533
24	加茂	加茂小学校	青海町1-1-5	△	52-0171	49	加茂	(民)須田保育園	前須田31	▲	52-9863
25	西宮	西宮保育園	青海町1-1-44	△	52-9193	50	加茂	須田コミュニティセンター	前須田1-1	▲	53-3121

※区分については1000年に一度の大洪水を想定した際の、避難所施設の浸水度を以下のように区分しました。洪水の規模によっては、赤数字(▲と×)の避難所は使用できない場合があります。

○・・・全階使用可 △・・・3m未満浸水(2階以上は使用可) ▲・・・3m未満浸水だが平屋建てのため使用不可 ×・・・3m以上浸水



- 凡例**
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
 - 0.5m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 地下通路
 - 水位観測所
 - 市区町村界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定対象となる水位周知河川
 - 国道
 - 主要地方道・県道



注意点

- この図は、信濃川、加茂川、下条川、大正川の氾濫を想定したものです。
- 想定の大洪水規模は、1000年に一度の確率で発生する大洪水です。

各河川のより細かい浸水想定区域図の情報は、下記の各機関のホームページからご覧いただけます。

国管理河川(信濃川)
 国土交通省 北陸地方整備局
 信濃川下流河川事務所
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinaga/>

新潟県管理河川(加茂川・下条川・大正川)
 新潟県 土木部 河川管理課
<http://www.pref.niigata.lg.jp/kasenkanri/>

我が家の防災メモ

◆いざという時のために書いておきましょう

我が家の避難所
家族の集合場所
災害時の緊急連絡先

名前	生年月日	血液型	職場/学校	携帯電話
	年月 日生	型	TEL	TEL
	年月 日生	型	TEL	TEL
	年月 日生	型	TEL	TEL
	年月 日生	型	TEL	TEL
	年月 日生	型	TEL	TEL
	年月 日生	型	TEL	TEL

火事・救急119番

警察110番

加茂市役所	52-0080	加茂警察署	52-0110	加茂病院	52-0701
(電気)	(0120)	(ガス)	32-2211	(水道)	52-0080
東北電力	175-366	北陸ガス		加茂市水道局	
(電話故障)		加茂地域	52-1770	下条川ダム	52-4018
NTT 東日本	113	消防本部		テレホン案内	
三条地域振興局地域整備部	33-8884				
テレホン案内(加茂川・下条川・大正川水位情報)					

加茂市

〒959-1392 新潟県加茂市幸町二丁目3番5号
TEL:0256-52-0080 FAX:0256-53-2729 HP://www.city.kamo.niigata.jp/

マップの利用について

とにかく逃げることに！

このマップはあくまで参考です。

いざ、災害となったらとにかく逃げるのが大事です。

このマップを作成した目的

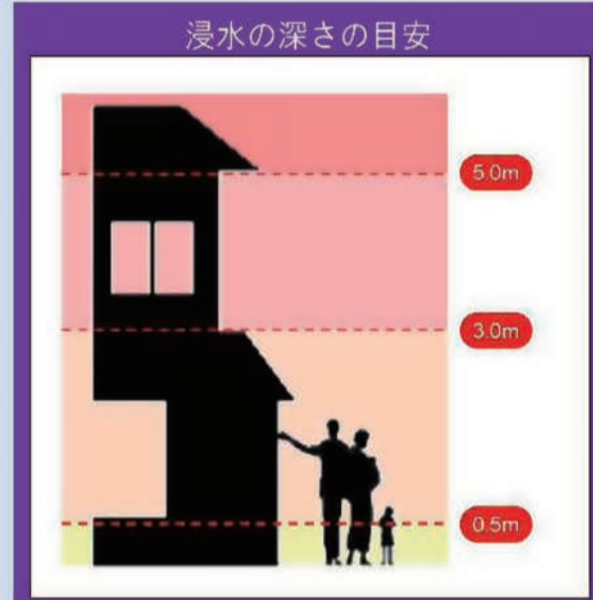
- このハザードマップは、信濃川、加茂川、下条川が大雨により万が一氾濫した場合に、みなさんのお住まいの地域がどの程度浸水するおそれがあるのかをお知らせするものです。災害時の避難の際に様々な方たちで被害の軽減に役立てていただきたいと思ひます。
- さらにこの地図を使って、いざという時に備えて避難所までの経路や持ち出し品などについて常日頃からご家庭や地域で話し合い、考えていただきたいと思ひます。

使用上の注意

- マップの表示より深くなる場合もあります。
- このハザードマップは、国土交通省（信濃川）、新潟県（その他河川）の浸水シミュレーション結果に基づいて作成されており、河川ごとに対象の降雨規模が異なります。このシミュレーションの実施に当たっては、その他の河川による氾濫を考慮していないので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。実際の浸水深と異なる場合があります。
 - ※総雨量で信濃川は633mm(2日)、加茂川は770mm(1日)、下条川は813mm(1日)、大正川は813mm(1日)の降雨規模で浸水解析しており、これらの河川の浸水想定区域の浸水深の大きな方を重ね合わせた状態を表現しています。
 - また、近年多発する短時間での激しい豪雨(ゲリラ豪雨)や何日も降り続く多量の雨など、雨の降り方は複雑なため想定とは異なる浸水深となったり、浸水が想定されていない区域でも浸水する恐れがあります。
 - 川が氾濫していない場合でも、低い土地などでは床上・床下浸水の被害が起こる場合がありますので、十分ご注意ください。

浸水の深さの目安

大雨で河川が氾濫した時に予想される水深を色別で表示しています。推進の目安はおよそ次の通りです。



※水深が0.5mを超えると避難が非常に困難になりますので早めに避難しましょう。



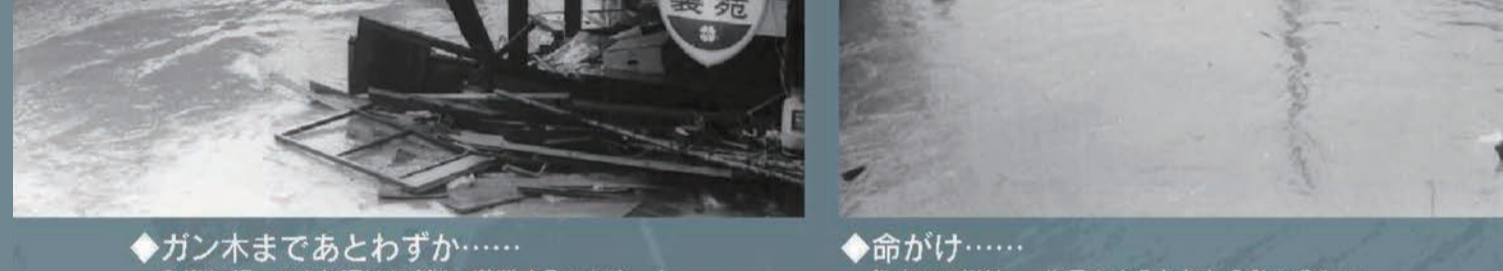
過去の水害



刻々と入る水かさ



ガン木まであわすか……



◆水害日誌(昭和44年8月水害)



8月11日 午後2時41分、新潟地方気象台、大雨洪水警報を発令。
8月12日 午前3時から降雨一段と強まり、加茂川の水位があがりはじめ。午前5時30分、水害対策本部を設営。防犯会議を開催。午前6時、緊急サイレンを吹鳴。避難所への誘導はじまる。午前6時15分、高柳川の増水により堤防が決壊。大谷川つつきはじまる。午前6時30分、下条川、七谷地区いづ水、市街地非常サイレン吹鳴。午前7時、災害救助法発令。各所で橋の流失が相次ぐ。午前8時、市街地全域が床上浸水。午前8時45分、消防署との連絡全くとだえる。午後、陸上自衛隊新発田部隊来現。都市ガス停止、上水道断水、電話不通、停電などにより都市機能は全くマヒ。午前10時過ぎ、加茂川、下条川ともようやく減水にむかう。被害状況の調査はじまる。
8月13日 午前7時、緊急サイレンが再び吹鳴。午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月14日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月16日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月17日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月18日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月19日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月20日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月21日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月22日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月23日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月24日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
8月25日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月1日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月5日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月8日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月11日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月22日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
9月25日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
10月9日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
10月14日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
10月21日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。
11月9日 午前8時、避難所へ誘導はじまる。午前8時30分、避難所へ誘導はじまる。

避難の心得

◆どうやって避難するの？

- 避難所・避難経路の確認
自宅の近くにどのような避難所があるのか、また、安全で避難しやすい道路を家族みんなで歩いて確認しておきましょう。
- 非常持ち出し品の準備
避難時に持ち出す荷物は必要最小限にし、場所を決めて日頃から用意しておきましょう。また定期的に点検しましょう。
- 自主的な避難準備
雨の降り方がいつと違うと感知したら、ラジオ・テレビなどから最新の気象情報等に注意し、命を懸けて自主的に避難準備を始めましょう。
- 避難の呼びかけに注意を
地区のみなさんに協力が必要と判断したときは、広報車・テレビ・ラジオなどで避難の呼びかけを行いますので、注意し目を向けましょう。
- 緊急速報メールで避難を呼びかけます
避難するタイミングや避難所を皆様の携帯電話・スマートフォンにお知らせします。
- 浸水したら車での避難は控えましょう！
大雨の中、車での走行中に命を落とす例が多数あります。浸水した道路では車が動けなくなる危険があるので、車の使用を控えて避難を行いましょう。
- 高齢者や子ども、身体の不自由な方などの避難に協力しましょう。
避難するときは2人以上で、隣近所へ声かけをしましょう。
- 靴は運動靴、動きやすい格好で避難しましょう！
洪水は茶色く濁り、浸水した道路は足下が見えないため非常に危険です。避難は2人以上で行い、手をつないで、先頭の方は長い棒などで足下を確認しながら移動しましょう。
- 万が一、逃げ遅れたら
浸水は勢いが強く、0.5m以上の水深では大人でも歩行が困難です。浸水が深くなった後の移動は大変危険ですので、自宅の2階や近所の高台へ避難し、救助を待ちましょう。
- 洪水氾濫水は勢いが強い
洪水氾濫水は勢いが強く水深が浅くても大人でも歩行が困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとまるとも避難方法の一つです。

◆家でできる簡易水防

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入を減少させることができます。

- 大きめのゴミ袋やポリタンク等に水を入れて、水の侵入口となるところに並べます。
- 長めの板と土嚢で臨時的止木板を作ります。

◆避難情報と防災情報警戒レベルについて

河川水位や気象状況等から判断して市が発表します。この避難勧告等の情報を参考に、周囲の状況に応じて早めの避難を心がけましょう。



2019年6月から【警戒レベル】を用いた避難情報が発令されるようになりました。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	発表元
警戒レベル⑤	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	災害発生情報	加茂市
警戒レベル④	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急)	加茂市
警戒レベル③	避難に時間を要する人(高齢者の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えます。	避難準備・高齢者等避難開始	加茂市
警戒レベル②	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報	気象庁
警戒レベル①	災害への心構えを高めます。	早期注意情報	気象庁

※各種情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるときは限りません。状況が急変することもあります。

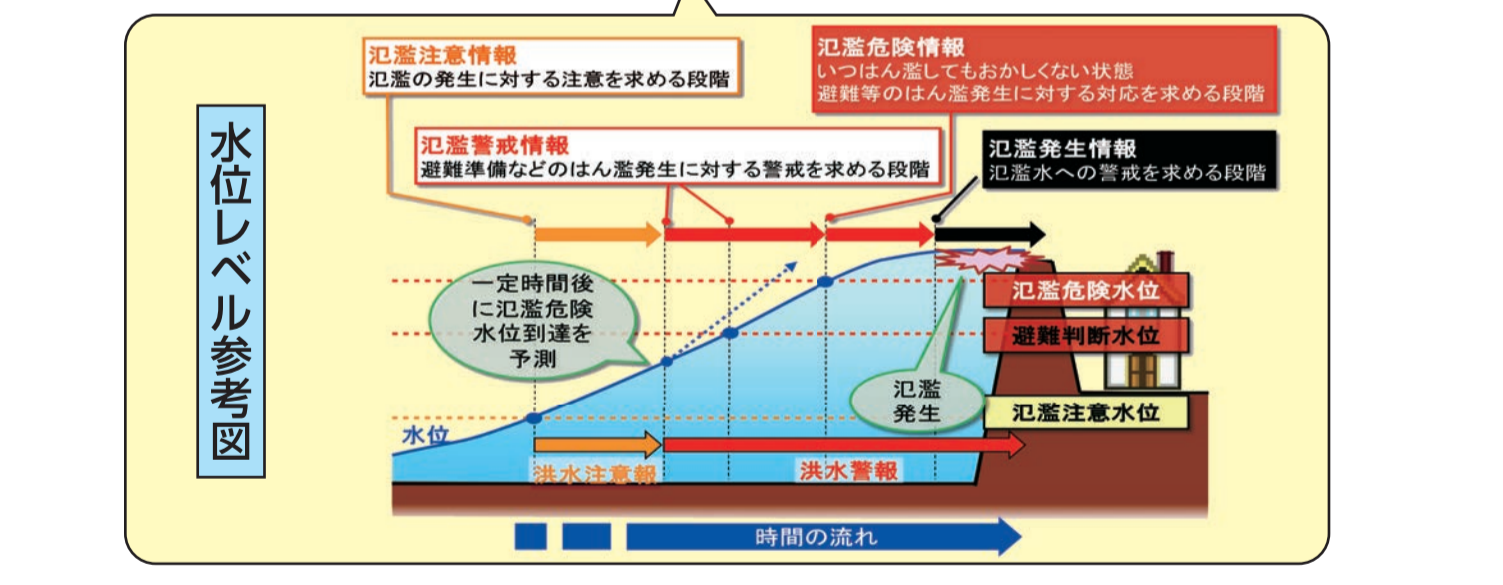
◆避難しなかったらどうなるの？

- ### 浸水継続時間が長期化した場合の問題
- ✓浸水深が深い場合には、家から外へ出られない
 - ✓備蓄しても水や食料等がなくなる
 - ✓衛生環境が悪化する
 - ✓病人が出た場合に対応が難しい
 - ✓定期的な診療を受けている人は診療を受けられない 等
- ### 電気、ガス、水道が止まることによる一般の問題
- ✓停電等により情報を得ることができなくなる
 - ✓生活環境が悪化する 等
- ### 高層階での課題
- ✓エレベーターが止まり、階段での移動が余儀なくされることから、高層階特有の問題が発生する
 - ✓高層階からの水・食料等の救援物資が調達しにくくなる
 - ✓病人が出たとき、階段での移動は困難を極める 等
- ### 孤立した場合の問題
- ✓体調を崩した場合の対応が難しい
 - ✓情報を得られない場合、不安になる 等

◆河川観測所の水位レベルについて

避難を開始する目安として、各河川の観測所水位が定められています。大雨が降り続いたら河川の水位に注意しましょう。

洪水の危険レベル	対象河川	観測所名	保田	信濃川	加茂川	加茂川	下条川	下条川
レベル5	汎発発生	11.05m	43.20m	15.91m	16.01m	11.73m	堤防高	
レベル4	汎発危険水位	8.20m	42.50m	13.70m	15.23m	10.61m	洪水により相応の家屋浸水等の被害が生じる恐れがある水位	
レベル3	避難準備水位	6.50m	41.90m	12.60m	14.84m	10.21m	住民の避難判断の参考	
レベル2	汎発注意水位	5.60m	41.47m	12.10m	14.50m	9.60m	住民の避難に関する情報への注意喚起、水防隊の出動の目安	
レベル1	水防隊待機水位	5.20m	40.77m	11.20m	14.00m	9.00m	水防隊が出動するための待機する水位	



◆浸水想定エリアごとの避難の心構え

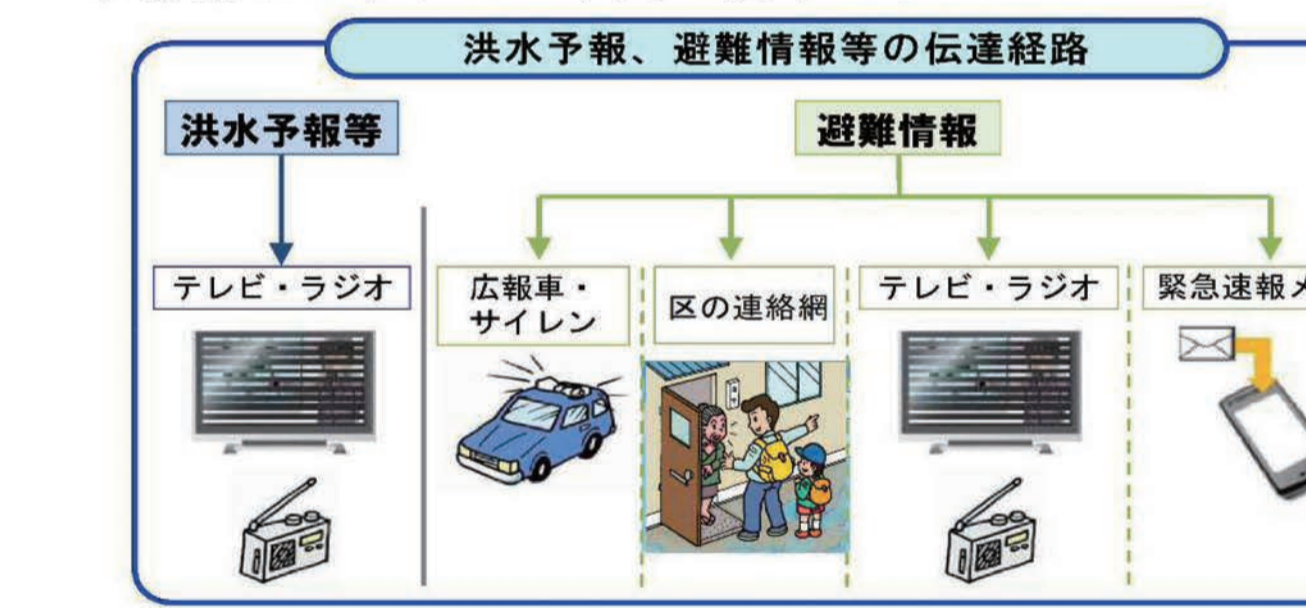
浸水危険情報	出水時の心構え
浸水深 5.0m以上のエリア	○2階床面が浸水する2階建て住宅では、避難が遅れると危険な状況に陥るため、住民は避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難
浸水深 3.0m～5.0mのエリア	○高い建物の住民でも、浸水深が深く、水が引くのに時間を要することが想定されるため、事前に避難所等の安全な場所に避難
浸水深 0.5m～3.0mのエリア	○平屋住宅または集合住宅1階の住民は、1階床上浸水になり、避難が遅れると危険な状況に陥るため、避難情報のみならず、出水時の水位情報等にも注意し、必ず避難所等の安全な場所に避難 ●2階以上に居室を有する住民は、浸水が始まってからの避難は水深 0.5mでも非常に危険なため、避難が遅れた場合は、無理をせず自宅2階等に待機 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要 ●避難が遅れた場合は自宅2階層で待機 ただし、浸水が長時間継続した場合や孤立した場合の問題点について認識しておくことが必要

本マップは信濃川(国管理河川)、加茂川・下条川・大正川(新潟県管理河川)の想定最大規模降雨(1,000年に一度)の浸水想定区域図を重ね合わせた地図となっています。各河川の浸水想定区域図は、下記各機関のホームページからご覧いただけます。
【公開されている図】
○浸水想定区域図・想定最大規模浸水想定区域図・計画規模浸水継続時間・想定最大規模4家庭倒壊等浸水想定区域・氾濫流5家庭倒壊等浸水想定区域・河岸浸食

国管理河川(信濃川)
国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所
<http://www.hvr.mlit.go.jp/shinaga/>
新潟県管理河川
新潟県 土木部 河川管理課
<http://www.pref.niigata.jp/kasenkanri/>

防災情報の伝達経路

◆情報はどのようにして市民に届くの？



防災情報の入手経路

住民

- 地上デジタル放送(dボタン)
- インターネット

- 気象庁・新潟地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/niigata/>
- 国土交通省 防災情報提供センター <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
- 国土交通省 川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>
- 新潟県 防災ポータル <http://www.bousai.pref.niigata.jp/contents/index.html>
- 新潟県 河川防災情報システム <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/>
- 新潟県 土砂災害警戒情報システム <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>

防災グッズチェックシート

- 懐中電灯・乾電池
- 携帯ラジオ
- 飲料水・非常食
- 入れ歯
- タオル・衣料
- ロープ・つえ
- マッチ・ライター・燃料類
- 眼鏡
- 貴重品
- 救急セット・常備薬

その他必要に応じて準備しておきましょう
折り紙、毛布、備前鍋、新聞紙、毛布、ヘルメット、釣りナイフ、ドライシャンプー、手巾、携帯型、白けん、使い捨て箸、救急箱、レジャーシート、携帯電話の充電器 など